

アンチブラインド機能付き

# ツインミラー型パッシブセンサー

★PA-6614WA(立体警戒型・14m用)



「発明大賞」 (財)日本発明振興協会 受賞製品  
「発明奨励賞」 受賞製品  
「京都府技術大賞」 受賞製品



独自の警戒エリアを構成するツインミラー方式に加えて、センサーの前面に妨害行為が施されるのを検出するアンチブラインド機能付きパッシブセンサーです

## アンチブラインド機能

センサー前面に妨害行為が施されるのを検出するための機能です。前面に遮蔽物が貼り付けられたりするとトラブル警報の出力とトラブル表示灯の点灯で警告を行います。遮蔽物や悪戯が行われなくなると出力は停止しますが、一旦トラブル警報が出力された場合は、直ちにセンサーの動作確認を行ってください。

- アンチブラインド機能は24時間警戒としてください。
  - ウォームアップとして電源投入後約2秒間はトラブル警報を出力しないようにしています。
  - アンチブラインド機能により、センサーを狙った悪質な妨害行為を検出します。
- ※透明なスプレーや近赤外線  
反射率の低いものは検出できない場合があります。



## タンパー機能

センサーの装着状態を監視して悪質な妨害行為が行われるのを検出するための機能です。

センサーが外されたり、不完全な取り付け状態にあるとタンパー警報が出力されて警告を行います。この状態からセンサーが正常に装着されると出力は停止しますが、一旦タンパー警報が出力された場合は、直ちにセンサーの動作確認を行ってください。

## 自己診断機能搭載

検出部の故障や機器内部の断線を検出して、異常警報動作を行います。故障時の発見が容易になり、機器交換がスムーズに行えます。

## 第2世代ファジィ処理搭載

信号処理に第2世代ファジィ処理(環境対応型アルゴリズム)を採用。

- 単純な2信号のアンド+カウント処理と異なり、より正確に人体と小動物を識別し、誤動作を低減します。また、夏場など温度差が少ない場合でもアンド+カウント処理と比べて、検知しやすく、失報を低減します。
- 広範囲な設置環境(取付高さ・警戒距離)に対応。標準モードでは取付高さ5mに対応し、取付高さ3.5m以下では最大14mまで警戒できます。
- 温度補償機能搭載により、センサーが周囲温度に応じた最適な信号処理を選択しますので、常に安定した検知性能をキープします。

## 独自の機構設計

センサー内部に2組の光学系ユニットを搭載。2組の光学系ユニットにより構成される高密度なエリアは、独自の機構設計により、設置場所(高さ・距離)にかかわらず、警戒範囲に応じた最適な位置関係を維持し、優れた検知性能を維持しながら、小動物による誤動作を大幅に軽減します。

### ●高密度エリア

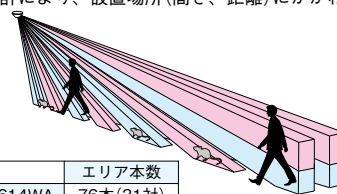
外形寸法はPA-6612WAと同じ

サイズを保ったまま高密度

の警戒エリアを実現。

取付高さ6mまで対応します。

	エリア本数
PA-6614WA	76本(31対)
PA-6612WA	64本(17対)



## 最適な警戒エリアの配置

“長距離警戒または高所取付”時と“近距離警戒及び低所取付”時で2つの反射鏡の可動を切替えることで、広範囲な設置環境でも最適な警戒エリアを実現します。最適な警戒エリアの配置により、優れた検知性能を維持しながら、小動物による誤動作を大幅に軽減します。

